

外國語 四年頃から佛語を課し、二三年間の練習で大體會話の出来るのは、一は指導法の進歩せる結果と認められる。

私の感じたアメリカ教育の長所短所

アメリカの教育には相當の長所もあるが一面にはまた大なる缺陷を認めざるを得ない。それ等の感想は學校參觀の各項で大體述べて置いたが、今茲に其大要を纏めて見ると長所としては次のやうに思はれる。

- 一、小學校もハイスクールも學費を要せずして教育を受け得るので國民の教育程度は高くなる。
- 一、經費が豊で而も建築物よりも兒童の學校生活に於ける直接的方面にこれを使用するので、兒童の成長發展をよりよく促進する。
- 一、實用主義の教育で實際的の取扱を重んずるために學校を卒業すればすぐ役に立つ。

に立つ。

- 一、學校生活は家庭の延長、社會の縮圖的で兒童の自然的社會なるが故に、家庭からも社會からも教育上良い影響を受け得る。
- 一、常に世界的の立場に立ちて世界の理解と國民的自尊心の高潮とに努むるが故に、進取的發展的精神が向上する。
- 一、教師は親切で熱心で且家族的態度で接觸するために、兒童は氣樂に思ふ存分學習が續けられる。
- 一、學校の環境が兒童の愉快にして幸福なる生活場であるために、兒童は豊で伸びびり出来る。
- 一、低學年の取扱が兒童生活其儘なるが故に如何にも無理がない。
- 一、小學校とハイスクールとの關係は教師の資格も兒童と生徒の取扱法も殆ど同一で、兩者の間には教育上形式内容共に連絡統一があるので普通教育上の

能率が高い。

一、教師は學術的研究に熱心で且方法上の工夫に努め、要所を確實に教授して基礎となるべき知識を興へ、兒童は之を基として自律的に繼續的に學習するために教授能率は高い。

一、學校生活中に自治訓練・社會制裁が行はれるので社會道德が發展する。

一、年二回の就學期があるために劣等兒の救済と優等兒の發展に便宜がある。

一、教師の全力を教育効果の測定に傾倒するので各兒童に對する教授は充分徹底出来る。

一、小學中學は誰でも自由に教育を受け得るので國民の教育程度が高まる。

一、不統一非劃一的のために教育法が進歩する。

一、教育の制度方法は單純で且實際主義的・經濟的扱をするために時間の割合には能率高い教育が行はれる。

一、經費が豊富なために設備も施設も研究も思ふまゝに出来る。

以上舉げた通り相當の長所があるので此點は我國の教育者も大に參考とすべきだが、うかうかアメリカ教育に心酔して唯わけもなくすべてを模倣したら國民教育上取り返しのつかぬ缺陷に陥らねばならぬ。然らばアメリカ教育の缺陷とは何ぞ。

一、學校は知育一點張で而も實利主義的の教育だ 學校は單なる學問所でそこに

は道德教育も體育上の施設もなく、教師は學校内に於ける教授者で教育者たるの自覺も責任もない。而も教授の目標は物質的・實利的・實用的なるために、物質的文化の社會環境に置かるゝアメリカ兒童としては益々物質的の人間に陥る結果となるわけだ。これが人間教育上最も憂ふべき事柄たるは言ふ迄もないが、我教師中自學主義の教育にかぶれて道德・體育の指導を忘れ、或は訓練・體育迄も自學的に行はんとして殆ど其効のないのに氣付かないやうなやり方をして居る者のあることは誠に憂ふべきことだ。

一、意志教育が缺乏して居る 享樂を好むアメリカ思想と學校の社會化とが原因して

音樂會・學校劇・ダンス等の如き享樂的の施設が多い爲に、情緒的欲求のみ向上して意志の發

達を妨げ、他方教師は女性の爲に割合に感情的にして而も情緒的に流るゝ結果は意志の陶冶に疎く、加ふるに社會に迷惑さへかけねば本能衝動の活動も敢て惡と認めぬところから自然と自制力を缺いて放縱・享樂に流れ、此に兩者相俟つて兒童を感情的に且つ輕薄的に導き、アメリカ人をして一層情的・享樂的且つ放縱に導くことは教育上の一大缺陷と言はねばならぬ。

一、**獨身の女教師によつて行はるゝ教育は全體から見て圓滿性と統一性を缺く**
 獨身の女性は境遇と生理的關係から時々自己の統一を缺いて感情や行動に偏頗を生じ、兒童との接觸が情緒的に傾く結果として人間の教育に統一を缺き、爲に兒童をして情緒のみの發達を促し、却て情操の陶冶を妨げ勤勞に遠ざかり、情操と意志の發達を妨ぐることになるので、殆ど女教師のみによつて行はれる教育法には大なる缺陷を生ずることは明かだ。

一、**實利主義的教育は人間社會を器械化する**
 アメリカ教育は實際に役立つことや利益を目當とする關係上、方法上に於ては甚だしく結果主義的となり、結果さへよくば過程は問はぬ。従つて知識收得法としては手取早く要所々々を講義して單に必要と認むる知識を單なる知識として傳達注入するのみだ。つまり有用の知識さへ豊富ならば生活に便宜だとの趣らぬ。

意の下に將來の準備としてどん／＼知識の注入をする所は準備主義的教育法で、其結果は益々實利主義的となり、加ふるに一方道德教育を缺くの結果は兒童を益々唯物主義的に導き、爲に生活は物的となり社會は人情味の乏しい器械的の生活となり、單に便宜上利益交換的に社會道德を維持するに過ぎぬ状態に陥るの結果となることも教育上の一大缺陷と言はねばならぬ。

一、**自由平等を極度に尊重する結果は親子の道德と禮讓を缺く**
 教師兒童の關係はお友達の如く君僕で上下の別がなく、親子の關係は平面的で對立關係にあるを以て長幼序なく、爲に禮讓の美風の缺くるのは當然だ。而も之がひいて徳義心の消滅となりて一般に對個人的の道德に缺陷を生ずるわけになる。アメリカ人が社會道德即平面道德にのみ專にして個人道德即立體道德に一大缺陷のある際に、學校が益々此風の助長に努むるは何所から見ても寧ろ教育上の一大缺陷と言はねばならぬ。

一、**科學萬能の教育は理窟に走り人情に遠ざかる**
 科學萬能のアメリカ教育は人間の生活態度を理的に導き、加ふるに實利主義の教育と相合して人間を利己的・唯物的に陥ら

しめて人情の乏しい冷かなる人間世界に導く事になる點も人間の教育から見て一大缺陷だ。要するにアメリカ教育には幾多の長所あるにせよ教授一點張で、道德教育と情意の教育を缺き情緒の發達を促し、加ふるに過程を無視しても結果を重んずる實利主義的・準備主義的に陥る教育方法は人間を利己的ならしめ、科學萬能主義の教育に於て人間を唯物主義に導くと共に、人情味を奪ひ去りて人間生活を器械的にならしむる等、人間教育上の大なる缺陷あることを認めねばならぬ。

日米の教育及教師の比較

一、日本の教育主張は自學式で兒童は受身的だが、米國は教授主義で兒童は自學的だ。

一、日本教育は過程主義・成長主義だが、米國は結果主義・實用主義だ。

一、日本の教育は理論が發達進歩して居るが、アメリカ教育は實際と結果がよす。

一、日本の教育法は學習的・發見的・歸納的だが、米國のは傳達的・證明的・演繹的だ。

一、日本の教育法は廻りどほくて時間に無駄があるが、米國は手取早くて能率高し。

一、日本の教育方法に關する研究は一般に進歩して居るが、米國は主として低學年の取扱法に就いて工夫する爲に、幼稚園と一年の取扱法は我國よりも遙かに進歩して居る。

一、日本の小學中學の間には教育法の聯絡がなく兩者全く別々だが、米國の小學中學の教育法は同一だ。

一、日本は中等學校入學難で小學教育を破壊するが、米國は直に入學が出来る。

- 一、日本の教育系統は上級學校への連續教育主義だが、米國は上級學校に頼らず一校限りで直に實社會に出られる。
- 一、日本の教育は國家によりて統一せられ其方法は劃一的だが、米國の教育は不統一だ。
- 一、日本の學校は建築物や設備に費用を投ずるが、米國は兒童の學習や教師に金をかける。
- 一、日本の學校生活は家庭や社會と隔離して居るが、米國の學校は家庭的・社會的だ。
- 一、日本の教室は騒々しいが、米國の教室は無言で靜肅だ。
- 一、日本の兒童は機敏で元氣はあるが落付と引き締りと學習の眞劍味とが乏しく、米國兒童は表面元氣なく動作は緩慢に見えるが内實は自覺的行動が多い。
- 一、日本兒童は覺える爲に學び、米國兒童は使ふ爲に學ぶ。

- 一、日本の學生生徒は卒業免狀目當に勉強する爲に單なる知識の蒐集に没頭し従つて卒業後は學術研究を中止するが、米人は働く爲に學問し、實力以外卒業免狀が物を言はぬ爲に卒業後も引續き勉強する。
- 一、日本兒童は萬事受身的だが、米國兒童は自主的・自發的の態度をとる。
- 一、日本の教師は雜務が多くて研究の餘裕がなく而も教へることのみ努力を拂ふが、米國は教育効果の測定（教授の結果調査）に全力を注ぐ。
- 一、日本の教師の説明は全體の兒童相手に抽象的・演說的・講演的だが、米國の教師は各個人相手の座談的で交際振りが友人的だ。
- 一、日本の教師は口數が多く態度は嚴格で言葉は號令的だが、米國教師の態度には親しみがある。
- 一、日本の教師は常住教育者で常に責任感に囚はれて態度も固苦しいが、米國の教師は學校限りの教授者で學校外では普通人だから行動は萬事自由だ。中

にはブローカーをするものもあれば享樂の巷に出入する者もある位だ。

一、日本の教師は眞面目で形式的の勤務は忠實でも、お役目的で兒童に對する愛と教育の趣味とに乏しいが、米國教師は法に忠實で責任感が強く子供好きで職を樂しみよく働く。

一、日本の教師は國家觀念が強く公的生活は規律的で眞面目だが、米國教師の學校外の行動はだらしない。

一、日本の教師は型が小さくこせつゝいてゐるが、米國教師は豊で伸んびりして居る。

一、日本の教師は割合に陰氣で表裏ある言動が多くて何となく御殿女中式の所があるが、米國教師は正直で率直で快活で明るい。

一、日本教師の待遇は大體新舊の關係で俸給の差がつくが、米國の教師は新舊關係では餘り差がない。

一、日本教師の相談會は理窟が多くて實行力が乏しいが、米國教師は理窟よりも實行を先にする。

一、日本の教師は小理窟が上手で學校は形式的には統一せられて居るが、米國の教師は上司の命令に従順で學校は精神的に統一せられてある。

一、日本の教師は義務心が強く勤務時間外と雖も常に職務上の仕事を遂行するが、米國の教師は時間外は全く職務をとらぬ。

一、日本の教師は方法の末梢的研究に囚はれて大局の研究・根本の研究及學術的研究が乏しいが、米國教師の研究は根本的で繼續的で且つ學術研究に熱心だ。

一、日本の教師は割合に實社會を知らぬ爲に社會の實狀と離れた教育を施すがちだが、米國教師は社會に即した扱振りをする。

日米の風俗習慣と文化の相違

等しく太平洋の水に岸を洗はれる日米兩國に於て風俗習慣其他一切の生活の全く相反する状態を見ては今更ながら誠に不可思議なる現象と思はれた。衣食住は勿論道德も音楽も繪畫も劇舞踊の如き藝術も全く正反對と言ひ度い。これは兩國國民の頭の働と生活上の趣味とが根本に於て相異なるためでもあらうが結局は歴史と個性の相違から來たものらしい。先づ國家組織に於て我は一元的なるも彼は二元的、我は大家族なるも彼は寄合世帯、我は君主制にして君民一體、君臣・父子・夫婦は立體的なるも、彼は民主制にして國民は平面的の集合體をなす等國の歴史の相違はやがて國民性の相違となつて、我は縦に強い立體的對個人的の道德となり、彼は横に擴がる平面的社會的の道德となり、或は我は繼續性を欲求し彼は一時性を求め、我は古きを尙び彼は新を尙ぶ。其他一は唯心主義一は唯物主義で、或は未來主義と現在主義、精神的と物質的、愛他的と利己的、家族主義と個人主義、内向的精神と外向的精神、精神文化と物質文化、悲觀的と樂觀的、主觀的と客觀的、秘密的と開放的、陰氣と陽氣、複雑と單純、濃厚と淡泊、等數へ舉げれば際限のない程すべてに正反對だ。之が風俗習慣の上に遺憾なく現はれて居るので其主なるものだけを擧げて見ると、

食物と食事が正反對 動物(肉食)と植物(米食)、肉と野菜、フライと刺身、砂糖粥と鹽粥、チキンカツと鳥の吸物、スープと味噌汁、香水と呑湯、等食物の趣味は全く正反對だ。ホークと箸、實用主義的の洋食と趣味的の日本食、残さず食べる米國料理と家族に持ち歸る日本料理、個人主義的の米國料理と家族主義的の日本料理、話しつゝ永引いて食べる米國式と無言で早く食べる日本式、口音立てずの米國食事法と舌と唇を鳴らす日本食事法、食事後に挨拶する米國會食と食事前に挨拶する日本會食、等擧げ來れば食事法も全く正反對だ。
衣服や容姿の好みが正反對 アメリカ婦人の服は無地で短裾で左前だが日本は縞物で長裾で右前。アメリカは老人の若造りで日本は若者の派手造。アメリカ婦人の斷髪と日本婦人の結髪。下肢で美を誇るアメリカ美人と顔の美を誇る日本美人。大股で反り身に歩むアメリカ婦人と小足で中腰で歩む日本婦人。反り身の禮と前方に屈む日本禮。實用本位のアメリカ服と趣味本位の日本服。足をかくして脛をあらはすアメリカ女と足を出し脛をかくす日本女。
實用本位のアメリカ家屋と趣味本位の日本家屋 アメリカ人は晝は外に働き夜は家庭の外に趣味と享樂を求めて外出し、疲れ歸つて寢て起きて又外に働く事情より察すれば家

庭は單に眠をとる場所に過ぎない。まるで彼等の家は犬が外に遊び、疲れ歸つて一時の眠をとる犬箱に酷似して居るが、日本人は家庭に興味を求め家族と共に楽しむ爲に家庭は一家團欒の場所、趣味生活の場所で前者の單純に比し後者は複雑だ。構造に於ても前者は各自、室を別にするに反し後者は雜居主義、床の間・座敷・縁側は不經濟でも日本人にはなくてはならぬものだ。また前者は椅子とベットの生活だが日本人の趣向としては豊に坐らねば生活の満足は得られぬからアパートなどは日本人の趣味には合はない構造だ。日本家屋の背景には必ず樹木を植ゑて林に擬し、庭には築山泉水等大自然の趣味をとり入れて自然の哲理を味ふやう形造られるに反し、アメリカの住宅は門も垣根もない芝生續きで庭は主に散歩や運動に便利な實用的の形式に出來て居るなど家屋の本質が全く違ふ。其他日本の生花の如きは大自然を一木一枝の間に包藏し見るに従つて趣味の湧き出づるに反し、彼等の盛花は情緒的にして何の含蓄もなく全く實用的に出來て居るなど、日本人の詩的・哲學的の精神生活に反して、彼等は器械的・物質的・實用的の生活に陥つて居る。

アメリカ人の物質生活と日本人の精神生活

アメリカは衣食住をはじめすべて物質

文化を以て一貫するに反して、我は精神文化を以て一貫し、前者の經濟生活に偏するに反して後者の道德生活に偏するのも大なる相違點だ。一方彼等は自己享樂の爲に働くに反し我は子孫の爲に働き、且つ彼等の經濟思想が時間を節約して生産の増加に努めるに反し我は物の節約に努めて消費の減少を圖るなど經濟の觀念についても全く違ふ。衣食住や公園等に於ても我は全く趣味本位なるに反し彼は全く實用本位の物的生活だ。

アメリカの平面道德と我が立體道德

アメリカ人の平等無差別觀の上に立てる親子・

夫婦・長幼・師弟等の關係は對立的であつて、人と人との關係は並列的だ。加ふるに他の迷惑さへなくば何をしようが頓着のない個人主義的の利害感から行動するのだから、兩者の間には恩誼或は人情關係なく、従つて對個人の道德は殆ど顧られずして全く社會道德一點張だから、此方面の發達は著しいが個人道德は低級だ。而も彼等の道德は己の利益保護の意味に於ての道德なるが爲に、利益交換的で相互の關係は平面的だ。然るに日本人の行動は恩誼に感謝感激し、止むに止まれぬ情操から發露する行爲なので清く強く且つ情的で、面識的特定の對個人的だから道德は立體的だ。つまり米國は社會道德即ち平面道德に長所を有し、我國は

對個人的の道德即ち君主家族恩人知己等に對する立體道德に集中し、彼は理知的であり我は情操的である所も全く正反對だ。

アメリカの外向的藝術と我内向的藝術

藝術は趣味生活の現はれであるので國民性の如何によつて其傾向は全く別方向に進むものだが、日米人の性質と趣味とが相反するの結果は藝術の上に最もよく現はれて居る。即ち

音樂

先づ音樂を比較して見るとアメリカ音樂の本質は聽いて楽しむ所から歌詞よりも曲を重んじ、曲其物も音の高低強弱緩急調和其物から聽覺に快感を與ふることが重要な要素をなす爲に、合奏合唱が必要要件となり其結果器樂が發達したのだが、和樂に於ては歌詞其物に無限の含蓄があるので、氣分でこれを朗讀する間に自然と音に調子づけられたものが音樂として整理されたのだから曲は單純で且つ曲線的で而も自ら歌ふことによつて益々深く含蓄せらるゝので、人に聽かすよりは獨りで歌つて楽しむことにあるのだ。即ち前者は直線的で曲中心に正しくこれを歌ふことを主とし、後者は氣分で歌ふことによりて自ら楽しむことを生命とし、合唱よりも獨唱、節廻しよりも氣分、器樂よりも聲樂に走つて居る。而してアメ

リカには民衆音樂が發達し我國は家庭音樂が發達したのも當然だ。

劇

の起源も本質も大體に於て東西相同じではあるが趣味と生活の相違から其發達の徑路を異にして居るので現在の現はれとしては全く正反對だ。先づ我が觀劇の貴族的なるに反し彼は民衆的で、我が上流者の劇場集中に反して彼等が活動館集中も亦反對的の現象だ。而して劇其物に於ても彼我全く相反せる性質を有することも亦妙だ。日本劇の非科學的原始的にして何となく神祕的で含蓄の深いのに反し、アメリカ劇は科學的現代的事實の寫生的で動的で皮相的だ。我歌舞伎劇のせりふの抑揚、動作が歌舞的・音樂的の表情であるために、所作其物が藝術で感覺的で然も刺激が弱く長續きがして且つ靜的の反面に深き餘韻を残すなど實に深味があるに反し、彼等の劇は動作其物の寫實と言語による表情だから表面を味ふに過ぎぬ。又日本劇の筋は多く情操的の人情物で一般に悲劇的ではあるが、觀客は落涙させられる程の強き感動と其印象をとめて自然自己の改造にまで及ぶに反し、彼等の劇は主に喜劇的情緒的のもので感動は皮相的で一時的だ。兎に角日本の歌舞伎劇は人形芝居から發達した關係からでもあらうが、其動作に至つては實に舞踊的で音律的で且四肢の動作が落付いて莊重で

律動的で美的で奥深い表情で藝術的にも高尚なる感じを與へる。

舞踊 彼我の舞踊に於ても亦劇・音楽と共通的の相違點がある。舞踊は音楽に和してリズム的に動作する本能的の表情だが、其性質上からは悲哀の情・怒の情・喜の情・戀愛の情等を現はすものや集團的快樂や性的満足の情を充たすものなどがあり、形の上からは獨舞・連舞・亂舞等がある。而して日本の舞踊が主に自己の情を表すべく獨り靜かに踊つて相手をして心情を感受させることを目標とするに反し、アメリカ舞踊は運動美を誇つて人に見せる爲のステージダンスは別として彼等の社交ダンスは集團的で踊ることそれ自體が快樂を意味する。又踊の形に於ては我の靜的緩慢にして充實的なるに反し彼は動的機敏にして表面的な點や、我踊の手と目を中心とするに反し彼は足の運動を主とし、又我の陰性的舞踊を好むに反し彼の陽性を好む點なども全く正反對だ。要するに音楽・劇・舞踊或は繪畫等の藝術的生活に於ては我は内向的彼は外向的なる性質の關係上一は靜的、内觀的、詩的、哲學的、精神的、陰性的、悲觀的なるに反し彼は動的、外觀的、實寫的、現實的、物質的(肉的)、陽性的、樂觀的で全く正反對の現象を呈し、また道德に於ても風慣習俗に於ても大體我の是とし美とする所は彼

等には非となり惡となり、彼等の正とし美とする所は我等に取つては否となり醜となるのだが、此に我民族性の偉大さと習慣の高尙さが含蓄して居る様に思はれる。然るに近來アメリカかぶれの我新しがり屋が只わけもなく彼を模倣するは餘りにも事情知らずの無自覺なる行動ではあるまいか。瓜のつるにはなすびはならぬ。蛙の子は矢張蛙だ。日本人は飽く迄日本人として發達し日本文化の發揮に努むるのが本筋の行方だ。勿論彼の長を取り我文化をして一層光輝あらしむることは必要だが本末を轉倒してはならぬ。由來我民族は他の文化を取入れ之を融合統一してよりよき文化を創造するの能力ある民族たるを考ふる時に、東西文化の統一は我を措いて他に求め得ない。特に我が文化は彼等の利己的なる權道主義に反して、他民族の徳化を心髓とする所謂王道主義で人類に貢獻し來つた歴史に鑑み、此に吾人は我精神文化や立體道德を中心として彼の物質文化と平面道德とを融合統一し、以て世界人類の向上を指導することが日本民族としての一大使命たるを自覺せねばならぬ。

在米同胞の發展と第二世

我人口増加率の大なる事は一面國力の發展を意味するもので誠に祝福すべきことであるが、他面食料問題に達着して我國の將來に行詰りを生ぜしむることも亦明だ。従つて何とかして此打開を計らねばならぬが差當りの急務としては生産の増加・生活の改善及海外移民の法を講ずるより外に仕方のない現状を惟ふと、國民の海外移住それ自體が大なる民族的貢獻たるのみならず、移民及其子孫が永久に他國の領土内に生活し而も益々發展するに至つては國家的にも民族的にも何たる幸福であらうか。これを思ふと在外同胞には滿腔の同情と敬意を表さずには居られない。此精神から曾ては滿鮮の地を旅行し親しく同胞を訪ねて其奮闘と發展の狀況を聞き、今又アメリカの地を踏み各地の同胞を歴訪して或は感謝し或は慰め、而して其間の見聞より得たる感想は多々あるが、我同胞の奮闘力の大なること、經濟的發展の偉大さには今更ながら感服し感謝し、且つ我民族の將來に對して大に意を強うした次第だ。特に北米に南米に到る所我同胞の姿を見るに及んで一層其感を深くした。

一、移民の分布と其素質

在米同胞はすべて約貳拾六萬四千人、内ハワイ縣に拾貳萬九千、加州地方に拾萬（北加六萬、南加四萬）北部地方に貳萬六千（シヤトル七千七百、タマコ四千、以上兩地間に六千、移動労働者三千、オレゴン州六千）東部中部地方が壹萬餘で大體四區に分たれるが各區域共移民の素質、活動狀態、經濟力、人情風俗、家庭生活及二世の氣風修養等に夫々の特徴のあるのは渡航者の事情と環境の影響からと思はれる。

ハワイ移民 早くから邦人の移住したのはハワイだ。元來邦人は郷土の愛着と縁者を慕ふ精神が強いので移住を好まぬ國民だが、維新以來商工業の勃興と物質文化の發達につれて經濟生活の程度が高まり加ふるに土地私有制が布かれて農民中土地を失ふ者が續出した結果都會集中の趨勢を來して一層貧富の懸隔を生じた爲漸次生活の脅威を受くる者が増加して遂には海外渡航を餘儀なくせられ主に移民會社などの手で移住したのがハワイ移民だ。従つてハワイ移民は素質や教養の點に於て必ずしも優等とは言ひ難く、仕事に於ても殆ど全部が筋肉労働者で耕地雇人及家内労働者として白人の使役を受くる關係と生活程度の低いために何やら特殊階級の觀あるを免れぬ。又相當の收得を有して毎年多額の内地送金こそすれ、殆ど

出稼主義で投資を怠つた結果は多年の奮闘も遂に経済的根據を得るに至らぬことは遺憾だ。また當地の第二世は思想習慣に於ては全く白人化し、教育程度も白人と大差はないやうだが日系たるの故を以て白人の排斥と侮蔑を受くるので、或は自ら卑下し或は自暴自棄に陥り、中には日本人の子たるを恨む者さへあるに至つては大に憂ふべき現象だ。兎に角當地の第一世第二世共何となく氣力を缺くの嫌あるは誠に遺憾に堪へぬ。

加州移民

ハワイ渡航の目的は或は單に衣食を求むる者或は内地送金を目的とする者、中には海外發展の理想を懐いて一攫千金の夢を見る者もあつたらうが、實際働いて見ると始めの豫想は裏切られて其困苦艱難は一通りではなかつた。其多くは甘蔗・パイナップルの耕地に於て白人の爲に牛馬の如くに酷使されて勞役の外には何等の趣味も慰安もなく、然も得る所の勞銀は僅にして内地送金の爲にも資本蓄積の爲にも、約束以上の勞働をしなければ其目的を果し得ない事情に置かれたので、弱者は氣挫けて運命の翻弄に委せ、強者は反抗し或は發奮する等到底現狀に甘んずるわけには參らなかつた。然るに幸にも對岸の米本國加州に於ては金鑛の發見以來急激なる發展の氣運を生じて或は鐵道布設工事或は農場の開拓等勞力不足

の關係上盛に東洋の移民(實は勞役者)を歓迎するので、ハワイの現狀に満足出來ない積極的奮闘的人物は續々と加州に移入したのだ。中にはハワイの落伍者中物資豊富の地を求むる意味に於て此地に轉航した者もあるが、直接内地よりの移民者中には苦學を目的とする者、或は社會的奮闘の練磨を目的とする者、或は彼の地に實業を經營せんとする者等目醒めた眞劍味のある人々が多かつたので、其實に於てハワイ移民とは大分趣を異にし従つて在米同胞中物的に最も成功して居るのは當地方だ。彼等は排日の本場に居りながら何れも數萬の財を積み或は年々多額の内地送金をなすつゝ尙生活の餘裕を有し、排日の中に巍然と奮闘を繼續して今や經濟界にも多少の勢力を認めらるゝに至つたのは環境の然らしむるためとはいへは其素質の優れて居る爲でもある。尙其根氣の強さと奮闘力の偉大さとは眞に敬服せざるを得ない。特に加州の荒野をしてアメリカ最良の耕地に變ぜしめたる原因が全く邦人の力にあるを如實に證明するに於ては誰か其偉大性に感服せざる者があらうか。米國がこれを懼れて遠大なる排日計畫をするのは首肯されるわけだ。然るに第二世に至つて却て勞働を嫌ひ氣力を缺き、教育程度に於ては中等教育を受くる者多數を占め、専門教育を受ける者も少くない

いこのことだが、一般に米化して邦人としての長所を失ひつゝあることは憂ふべきだ。

北部地方の移民

日清戦争と臺灣の獲得とは我國民をして海外發展の思想を盛ならしめ

次で日露の役と滿洲の利權占有とは一層移民移住の氣運を高めて海外に志す者が激増した。而も此頃は西に東に或は南へと移住地選擇の自由を有した關係上、研究考慮の結果移住したのが北部地方だ。従つて當地の邦人は一般に教養もあり且つ割合に堅實性に富んで居るが、財力に於ては加州に及ばないやうだ。然し永住主義の者が多いので社會的にも職業的にも白人と協調し又相當の投資もあるので經濟的にも或程度の根柢を有して居る。第二世に於ては加州地方と大同小異だが當地の方が多少堅實味を持つて居るやうにも思へる。

中部及大西洋岸の移民

當地方の邦人は直接の渡航者ではなく、在留中其所を得ざる

者が他に地を求めて内地的に移住したもので、明な特徴を見出し得ないが大體に於ては太平洋岸の落伍者が多い様に思はれる。唯西部に於ける邦人の家庭内には配偶者は勿論使用人中にも白人の姿を見得ないのに、東部では排日もなく且つ白人と結婚し白人を使用して居る事などが趣を異にする點だ。然し在留者の多くは家内労働に従事して居るので、經濟力に於て

は殆ど西部とは比較にならぬ位だ。

一、經濟的發展

在留邦人中經濟的に最も發展して居る地方は第一に加州地方で特に南加を推さねばならぬ。

加州は野菜と果實の生産地で、此地方からの生産物が殆ど全米に供給せらるゝのだが其生産額の大部分は邦人の手によるのだ。而も土地は殆ど邦人によつて開拓せられ、水田は邦人の獨舞臺で年額三十萬石以上の加州米は全然邦人の手で産み出され、野菜の相場も邦人によりて左右さるゝを見ては如何に同胞の奮闘力と經濟力の大なるかゞ想像出来る。土地所有權は剝奪されたものゝ白人名義若くは日系市民たる第二世の名義で實際は邦人が所有して居るので不動産の所有額も莫大なものだ。都市生活者に於ても相當の資本を投じて有力なる商店を經營して居るので、農業商業共萬以上の財産を持たぬ者は少い。加州に次で堅實なる發展を遂げたのは北部地方だ。加州の如く大資産家は少いが何れも安樂に生活し、尙相當の生活剩餘金を年々内地に送金して居るのだ。今各地方に於ける年所得を推定すれば

ハワイの稼人は約八萬三千三百人で年收約六千七百六十萬弗、内生活費其他を三千萬弗と見れば剩餘金は三千七百萬弗。

加州の稼人は約六萬五千人で年收約一億弗、生活剩餘金約四千五百萬弗。

北部地方の稼人は約一萬九千人、年收約千九百萬弗、生活剩餘金七百六十萬弗。

中部東部の稼人約六千人、年收約四百八十萬弗、生活剩餘金約百二十萬弗。

以上の總人口は二十六萬餘人で稼人が約十七萬三千人其年收約一億九千五百五十萬弗で、生活剩餘金が約九千八十萬弗、其内我内地に送金さるゝものは年額三四千萬弗で其他は投資・貯金若くは浪費に當てられるわけだが現在の貯金高は約二千三百萬弗、投資高は約五六億を下らぬとは實に偉大な發展だ。而も在米同胞の發展の偉大さは之を滿洲在留同胞と比較するに於て一層それが明瞭する。試に其大様を對照するならば滿洲在留者も米國在留同胞も共に二十六萬人(滿洲二十六萬中には朝鮮系六萬人を含む)而して滿洲利權の獲得の爲には戰費二十七億と同胞十五萬餘の生靈を犠牲とし、これが開拓には滿鐵七億圓の投資と二萬人の従業員とを以て政府が之を保護するの外別に關東廳と相當の兵力を以て充分なる支援あるに反し、米

國移民に至つては全く虚手空拳、而も烈しい排日の中に立ちて十年二十年と奮闘を繼續し其間血と涙の歴史で一貫せる尊き生活は其質に於ても到底滿洲の比ではなく、且つ經濟的發展に於ても著しい差を示して居ることは如實に力の偉大さを物語るものだ。而して滿洲に於ては滿鐵會社の純益年額三千萬弗を別として同胞の奮闘による年所得約七千三百萬弗、内生活剩餘金一千七百萬弗に對し在米同胞の年収入一億九千萬弗でそれが同胞二十六萬人の生命を維持するだけでも國家的には一大利益であるにもかゝらず年額九千萬弗の生活剩餘を生じ尙且つ三四千萬弗の内地送金をするに至つては我國人の偉大性に驚き且つ海外發展の第一線に立てる勇士諸君に對して衷心感謝の誠意を捧げざるを得ない。戦場の勇士もさることながら多年海外に於て苦戰惡闘を續けらるゝ同胞の英雄的行動亦敢て戦場の勇士に劣らぬことだ

三、家族としての第二世

第一世は教育程度こそは低いが所謂海外發展の先覺者で剛健にして進取的なる、堅忍不拔にして奮闘力の偉大なる、且つ終日營々として勞働に従事し而も自ら粗衣粗食に甘んじて十年

一日の如く故郷の親兄弟に送金するの犠牲的行動の崇高なる、眞に一粒撰りの國民で、物的成功の今日に於ても勤儉力行、質實剛健の生活を營んで居るに反し二世は主に成功後に生れたためか一般に坊ちゃん風があるやうだ。彼等は第一世に比して質に於ても氣風に於ても殆ど雲泥の差があるが内地の少年に較べても亦一種の相違を持つて居る。先づ内地人に比して體格は勝れ態度は快活無邪氣で何となく伸んびりと見え、知能は優良で教育程度は一般に高いが、白人學校に於て白人式教育を受け白人と交りて其言語習慣に親しむ關係と、第一世が稼業に忙殺され且つ自己の教養の足らぬ關係から家庭教育に意を用ふる餘裕のない結果は、親子の性格習慣の上に甚だしい差を來して家族主義と個人主義、義務思想と權利思想、服従主義と自由主義、長幼の秩序感と對等感、徳義主義と利己主義、勤勞主義と享樂主義等新舊思想否日米思想の相違から兩者の不調和を生じて一家の結合を破ることさへ珍しからぬ有様だ。これを立證する實例は枚擧に追がない程だが参考に某氏の實話の大要を借用しよう。

私は渡米以來茲に三十二年、鐵道工夫として勞働を續け内地送金の一部を貯金してこれを資本に此市に雜貨店を開き、辛苦經營の結果は三十萬弗以上の商店に迄漕ぎ付けたが其間

の苦心慘愴は實に言語に絶する位だ。此一代の心血を注いで築き上げた店を入手に渡すことは生命を絶たれる思があるので何十萬の金貨を積まれても物質とは到底交換が出来ぬ。幸長男は大學を卒業して別に職業もないのだから此店を繼承して親の心を慰めくれよと頼んだが長男は勞働は勿論、樂の出来ぬ實業を嫌つて私の頼を承知してはくれないのみか財産は相續するが職業は相續出来ないと斷つた。又或時長男が勝手に嫁を探がし私に結婚の承諾と披露會の費用の支出を要求したに對し、私は日本では仲介者が兩方の親に相談し次に兩當事者に相談し各方面合議の上でなければ嫁婚はきまらない。本人同志勝手に結婚することは日本の習慣にはないのだ。殊に私には一人の老母があるがお前に取つては祖母だ。日常祖母に對する態度が他人よりも人情がないが今後嫁と共に祖母に親切に仕へるとの條件を承諾せぬ中は嫁を貰ふことが出来ぬ。それに私としては我子棄てゝも一人の親をすてるわけには行かぬから一應老母と相談しなければ承諾は出来ぬと斷つたら長男の曰く、嫁は私の嫁で兩親や祖母の干渉すべきでない。我子の教育費と結婚費を出すのは親としての義務だといふのであきれて二の句がつけなかつた。又或年長男が母國觀光に行きたいと

いふから大阪へ行くなら先年祖母が渡米の際特別世話になつた某氏を訪問してよく禮を述べてくる様にと言ひ付けてやつたので、歸米後聞いて見ると大阪へは遊びに行つたが某氏は訪問しなかつたと平然たる態度にあきれながらも、何故に依頼された事を履行せぬかと質すと、祖母は世話になつても私は世話にならぬから態々訪ねて御禮を述べる必要を認めなかつたからと答へるに至つては最早如何とも出来ぬ。

と具に訴へ且つ第二世の將來については極めて憂慮に堪へざるものゝ如くであつたが、此實例の要所を吟味すれば如何に親子の思想に懸隔あるかに驚かざるを得ない。

四、第一世と其將來

前述の如く第二世には成金氣分・享樂氣分の者が多く、且つ勞働を忌み親の奮闘性を缺きて親の職業を繼ぐことを厭ひ、日本民族としての精神的特徴もなく、他方に皮相なる米化の結果は不徹底なる自由平等の思想に囚はれ、米人の短所のみにかぶれて其長所を捕ふること出来ず、加ふるに米人の人種的偏見と排日思想が熾烈なる爲に大學を出ても全然就職口もな

く、醫者・辯護士を開業しても白人には一人の華客なきの悲境を見ては日系たるの運命を恨み、或は親を輕んじ果ては祖國を蔑視し且恨むなど彼等は全く自暴自棄の結果に陥りて前途の光明と活動の氣力を失ひ、日本人としても米人としても一段低級なる民族化して遂には永久に特殊部落民としての生活者となるの外はない。然し他面より考察すれば彼等は日本人の子たるが故に其素質に於ては日本民族の長所たる義勇・剛毅・忍耐等の奮闘性と恩誼に感じて犠牲的精神を發揮するの人情的道德と、對個人的の自己犠牲及び君臣父子夫婦兄弟恩人等に對する彼我一體觀の立體的道德を有する筈であり、又一面には米國語を解し白人と交り白人の風俗習慣に慣れて其長所と社會觀念とを有し、彼の社會道德即平面道德をも獲得して茲に東西の精神文化と物質文化とを併せ有するに至らば眞に最優秀の民族として大に活躍し得るのみならず、東西文化の融合統一者として世界文化の上に一大貢獻し得る氣運にあるとも考へられる。故に彼等には物的財産の繼承よりも第一世の奮闘性と堅實性並に日本の精神文化を相續せしむるの外、東西文化の融合統一者たる一大使命のあることを自覺させて此大理想の下に奮闘すべく指導するならば、其將來は實に偉大なるものがあると思へる。但し第一世

の殆ど全部が子孫の將來に對して悲觀して居ることは遺憾だ。

五、第二世と日本語學校の教育

第二世は白人學校に學び英語を常用語として居るのだが在留邦人は母國語を使用し日本の習慣で生活し且つ交際も主として同胞同志で、それに日本人町・日本人村を造つて日本式の特種部落の環境に生活する關係上家庭内の氣分は大體に於て日本内地と大差がない所から茲に親子間に於ける思想感情の交換にさへ支障を生ずるの結果が日本語學校の設立となつたのだ。そこで今では白人學校に學ぶ第二世は、其放課時間後に於て一二時間日本語の稽古の爲に殆ど其全部が毎日日本語學校に通學するのだ。學科は勿論日本語のみで、初めは日本人たるの性格を涵養する方針の下に我國定教科書を使用して來たのだが、排日問題の起るや方針を改めて米化主義即自主日従の教育方針をとつて單に日本語を授くることにした。所が排日の原因が勞働問題並に人種偏見の思想にあるを覺るや三度方針を改めて今は自主日従主義の下に日本語教授の傍ら日本民族の精神涵養と民族的意識の明徴に努力するの方針で教育しつゝある

のだ。尤も教科書は我國定の國語讀本を本として土地の事情を參酌し、地方毎に日本人會又は日本人教育會に於て特殊の日本語讀本を編纂して居るが内容の大體は我教科書通りだ。等しく自主日従主義の方針とはいへ其輕重、強弱の度は各地同じではない。ロスアンゼルスの場合は全く日本國民の教育方針と大差はないが桑港の如きは寧ろ日本語教授の考に走り、シヤトルは偏せず黨せず主義でハワイは日本人教育に偏して居る様に見える。これ等は何れも考慮の餘地がある様だがバンクーバーの佐藤校長の方針は其見識に於て其妥當性に於て最も賛意を表し且つ敬服した。それは善良なる市民の養成を根本目的とし、手段としては白人學校に於て社會及國家を理解せしめ、白人社會の生活に於ては社會生活上の秩序習慣を得しめ日本語學校に於ては健全なる市民たるに有力なる日本民族の長所を培養すると共に白人學校に於ける教育方針の徹底を援護し、且つ家庭教育の援助としても日本人並に日本家庭の美點の發展に努めるのだ。要するに氏は或意味に於ける白人の學校教育及同胞の家庭教育の援助を方針として居るわけだ。

海外より祖國を眺めて

秀麗なる富士の姿は登山者よりも海上より眺めて一層其美を感得し、生家を出でて始めて父母兄弟の慈愛と恩恵とを知る如く、海外より祖國を眺めて始めて其姿がはつきりと目に映じて今更の如く祖國の美點長所の感得出來たとは海外旅行者の一致する言だ。僕なども内地では幾多の見聞を本として報道的知識や思想の上では自國の様子を知つて居た筈だが、外國旅行中一々彼我を對照し或は國外より自國の姿を見るに及んで始めてはつきりと認識し、しみじみと國恩に感激して大和民族として生を享けたる幸福を神に感謝せずには居られなかつた。勿論これを書いた所で何一つ物新しい點はないのだが、書く者の主觀としてはかなり深刻な感じを持つて居るのだ。

土地 土地は狭いがこんなによく利用しつゝある日本人の能力は實に偉大なものだ。人口の増殖は憂ふるに足らず、まだまだ利用すべき餘地はいくらもある。然し一面には大に海外に移住せねばならぬことは勿論だが海外到る所我同胞の活動して居るのを見ては落涙する程嬉しい。土地は肥沃とはいへぬが農産物の豊富なものも全く國民の働きの偉大なためだ。特に山紫水明、風光明媚の大自然に至つては全く天下一品で、兩米旅行中飽き足らぬ點の第一は

外界に變化のない、山水の美の賞すべきものゝないことだが、獨り日本人が此變化に富む大自然の中で常に自然の風景に親しみつゝ生涯を送り得るは何たる幸福であらうか。

氣候 四季の變化は人間の心身を秩序的ならしむると共に春の來る毎に人心に生々發展の氣を注いで氣力と活動力を盛ならしむるものであるが、我國の如く暑からず寒からず而も春夏秋冬の變化を有するの外雨量の多いことは如何に國民の精神を詩化し生活を美化するであらうか。我國民の人情的で情操に燃え剛にして柔、柔にして剛、武を好み美を愛し常に精神生活を尊重して如何にも奥ゆかしい國民性が發達したのも、國體と國民生活の然らしむるためとはいへは氣候風土の賜だ。

天産 現代の文化發達上必要なる鐵・石油のないことは遺憾だが、一方には銅・石炭・木材・石材等を多量に産し、土地氣候が米作養蠶に適して米・生糸の産額が一頭地を抜き、且つ四方海を控へて水産物は殆ど無盡藏といはれ、魚肉を常食となし得るので國民が働きさへすれば自給自足の出来ることは天の恵だ。

政治 政治の要諦は國民をして生活の安定を得しむるにあるのだが、滿洲及アメリカを旅

行しては第一に生命財産の危険を感じて終日終夜全く安心が出来ぬ。然るに我國に於ては警察制度が整ひ司法権は公正に發動するので、海外に出て始めて内地の政治の有難味がしみじみと感じられる。只現今の議會政治の腐敗と官吏の精神弛緩及實力だけでは役人になれぬことと、役人の威張ることと、俸給の安い者程多く働く日本の立法と行政には幾多の改善を要すべきものあるを痛感させられる。

國民性と國體

我國民は氣宇の宏大を缺きて嫉妬猜疑の心強く、虚飾を好み不正直と虚偽の生活が多く、人を信じて委せ得ないので甚だしく協同心が薄く、亢奮的にして持久力の乏しいことや社會道德觀念の薄いことなどは大なる缺點ではあるが、人間全體として眺めた時は實に偉大なる美點長所を持つて居る。即ち個人としては情誼が厚くて義理固い點、或は感激性に富んで恩義に感じ、弱者に同情し、信義に厚く、且つ正義を愛する等誠に情操が熾烈で、時に自己の利害を没却して他にすべてを捧ぐる犠牲的精神の旺盛なる點などは人間として最も美しいことだ。加ふるに國家觀念が強く愛郷の念に燃え、名譽を重んじ廉恥を知り、君臣一體、親子一體、夫婦も家族も一元一體として不可分の信念即ち一元の唯心的の

信念を有するために、忠孝の大義を信仰的に體現する點などに至つては全く人間至高の道德生活であるので、よくも精神文化の發達せる民族だと我ながらしみじみ感じさせられた。此の人情の豊かな人々と共に生活し得ることは何たる幸福であらうか。特に皇統連綿として窮りなき皇位を戴き、宏大無邊の皇恩に浴し得る大和民族は何たる幸福ぞや。王道を以て政治の心髓とする國家、仁徳を以て民を愛撫し給ふ皇室、親の子に對するが如く民のためには常に一大犠牲を拂ひ給ふ君主を戴き、義は君臣にして情は父子の如き關係にあつて而も君民一體の一家族を以て成り立つ國家が世界何れの地にあらうか。兎に角我國民は優秀なる國民性を有し、精神文化に於て遙に歐米人を凌駕する優秀民族たるの誇りは他民族の得て望めぬ點だ。

體質と體力

我國民の身長は短いそれは脚が短いので胴の長さは白人と差がない。胴には幾多の重要なる器官が藏められてあるので其大小は全身の健否に大關係を持つのだが脚の長短などは問題ではなく只上體を充分支へ得て全身の安定を保ち得ればよいのだ。腕力は全體に於て體重と比例するものだから我國人の腕力は多少白人に劣る嫌はあるが、一面全身を機敏に使用する上からは却て體重の餘り重からざる方が便宜だ。特に勞働に於て人力が器

械力に變じた今日では寧ろ腕力よりも機敏の方が重要な地位を占めるわけだから、此方面から見た我體力は決して白人に劣らぬのみか全身が自由自在に動く點と動作の機敏なる點は大に長所とする所だ。次は健康度だがこれは科學的の試験を要する迄もなく實際が證明して居る。即ち日露の役に於ける兵士の活動と健康度及我海外移民の奮闘力と健康状態だ。我國人は東西南北所を選ばず移住し或は寒帯に或は熱帯に生活して一向困らぬのみか、却て其地方の民族よりもよりよく奮闘を續け得るのは健康度の高きを物語るものだ。實に我等は寒暑に對する抵抗力の偉大なる國民で、これが我民族發展の一大要素をなすのだから此長所は將來向上發展を計らねばならぬ。

精神能力

米國小學校中學校の優等生中最大の歩合を占めて居るのは日本人の子弟だ。

日本人の在學者の五割以上は優等で中には五人の在學者全部が優等生たる學校もあつた。加州の師範大學で試みた能力検査の結果を見ても第一位北歐人第二位日本人第三位南歐人、尙桑港市内に就ての試験の結果は第一位は實に日本兒童だ。兎に角我國民は陰性で精神傾向は内向的で、物事に對してよく思考し翫味する方は得意とする所だから、精神力の發達に努む

れば大に進歩する國民だ。

要するに我國は國の成立に於ても國體に於てもまた歴史に於ても世界無比なることは言ふに及ばず、國土に於ても何等他に遜色がないのみか氣候・風光・天産・國勢等から見ても眞によい國で、此所に生を享けたる自分達の恩恵と幸福とをしみじみと感じさせられる。而も我民族が體力と精神力と道德に於て實に偉大なることを自覺し、且つその前途の洋々たる自信を得て大に愉快に堪へぬ。唯恨むらくは個人力は偉大でも協同力に於て米國民に劣ることだ。

日本の米化

近來我國民は意識的に或は無意識的に甚だしく米化し、中には一も米國二も彼の風潮の模倣に腐心し及ばざるをこれ懼る者すら少くない様だ。米國行の連中などにも如何にせば米人社會に順應し得るか、どうすれば米人に質せ得るかを心配して洋服の縞柄から仕立などやナイフ・ホークの持方から調髪法迄も氣に病む向が多いが、一體何を苦しんでかくまで米國に追從せねばならぬのか、考へれば考へる程妙なことだ。僕も友人や一行の者などから頸鬚を剃る

ことと頭髪を分けることなどを頻に勧められたが其都度、若し米人が我内地を旅行する際に日本服で日本食で日本語を使用するならば僕も彼等の習慣に従ひ英語で旅行するが現在では日本語で日本式にやるつもりだと断つた。これも少し極端過ぎるかも知れぬが日本人の米國崇拜と心酔に對しては誠に悲しまざるを得ない。海外から祖國を眺め、時には米國の日本か日本の日本か區別のつかぬことすらあるくらゐ米化したのには驚いた。尤もそれ等の多くは内容ぬきの外面だけで猿の人真似式のことが多い様だ。寧ろ滑稽に感じられることは近頃流行の斷髪で、あのふさふさした緑の黒髪を惜しげもなく切り捨て而も和服姿で得意がつて居る新しい女の氣が知れない。アメリカ婦人の斷髪は佛國出征女軍の風采から得た流行にも原因するのだが、他方彼等はちぢれ毛で伸ばせばおぼけのやうで醜いのと、職業婦人の作業上の關係と享樂的或は男性化した婦人の多いことなど、一種の必要から來たので而もそれが體格・服裝・動作・生活様式等とよく調和して居るが、日本婦人の斷髪は萬事不調和で第一洋服が滑稽だ。長跗短脚で而も櫻島大根式の脛に洋服ではそれ自體がすでに不恰好であるのに斷髪と來ては拜めたものでない。矢張日本婦人には長い間に淘汰され美化された日本服と結髪が調

和的で美的で如何にも奥床しく眞に日本婦人の生命が躍如する。それを必要もないのに斷髪するなどは全く米國心酔か模倣か、物好きか、流行か、まづ猿の人真似以上には出ない様にも見える。職人なども一般に洋服に化した矢張もとの印半纏・股引が如何にも自然で無理がなく、あの服裝に我職人氣質が現はれて居る。食物なども甚だしく米國かぶれがして來て田舎などには洋食に多く御目にかゝつたことを誇にする人もある位だがこれが何で誇になるだらうか。一體肉食の者は獸も人間も一般に獐猛で残忍だが植物食の者は温順だ。日本人は性質からも趣味からも米の飯がなくては暮せぬ所に意味がある。尤も我國民の海外移住を好まぬのもこれが一因らしい。僕なども旅行中米の飯が食べたいのでかなりの苦心はあつたが幸支那料理が各地にあるので一日一回位は其恩恵に浴された。住宅なども文化住宅やアパート或は店舗までがかなり米化して來た。一體米人の生活は簡易だから住宅も家庭も簡單に限る。寢床は出し放しで其傍のテーブルと椅子は讀書用ともなり時に應接用ともなるのだ。起きればパンの一片とコーヒー位で朝食を済ますもあれば、玉蜀黍粉か大麥の粥一杯位で済ませ、中食は家庭外で取り夕食も多くはレストランで済ませて夜の更ける迄外で遊び、疲れ

て歸れば家族は別々の室に寝るのだからまるで犬が遊び疲れて箱の中に寝るやうなものだ。勿論子のある者も夫婦は夜遊び子供は勝手に自室に寝て居るのだから住宅其物がアパートの性質を有し家族はまるで共同生活のやうなものだ。そこに彼等は簡易住宅の必要も生じアパートも自然の要求を充すのだが日本人の生活にはアパートは不便で苦痛で堪へ得るものではない。矢張日本人は縁側や座敷を設けて平面的に見通しの出来る日本造が必要だ。米人の便宜本位・經濟本位の立場から建てられた家屋と日本人の趣味本位・家族本位で家庭生活其物に興味を求むる建築様式とは根本に相違する筈だ。僕の附近なども全部宏大なる洋館ばかりでまるで白人街のやうだがこれが何の必要から來たのだから一寸想像がつかぬ。米國の上流の家庭には必ずピアノが置かれてあるが彼等に取つては生活の必需品だ。所が日本では女中泣かせの外音樂的には何の必要もない家庭までが、洋風の應接間には裝飾的にピアノを置いてあるなどは全く無意味の模倣と見る外はない。裝飾用としてピアノに大金を投するよりも他に日本趣味の裝飾品がありさうなものだ。腕時計なども時間的に仕事をするアメリカ人には必要でも日本は特殊の業務に従事する人の外には其必要がない筈だが、女學生職人農夫に至る

迄殆どそれを持たぬものがない位で、中には盲人按摩までが腕にはめる程に流行して居ることなども滑稽だ。言葉などもアメリカかぶれが少くない。商店の丁稚小僧までが英語を眞似し、又學者振つて居る人の講演講話には盛に英語が混用される。まさか英語の記憶量で人間の相場がきまると思つて居るわけでもあるまいが。運動競技者が努めて英語を用ふる癖がある。殊に小學校の兒童相手にオン・ザ・マーク・ゲット・セットに至つては滑稽千萬だ。あれでは日本人には駆け出す氣にはなれぬ。近來これに氣が付いて日本語に改良したことは遅しと雖も尙よいことだ。賣藥や食料品等にも強ひて英語まがひの名をつけたり、田舎店の看板に英字を書くなどに至つては何の意味やらわからぬがこれ等も全く米國かぶれの現れだ。公園なども追々と米國式に變るのは惜しい。趣味本位であるべき筈の日本公園が實用的の米國式となり、而も實際の使用は飽く迄も眺めて鑑賞させるつもりなのだから矛盾も甚だしい。東京の道路なども三日見ぬ間の櫻式に米化してしまつたが惜しい氣がする。思想に於ても自由とか平等とか權利とかの方面のみ高潮せられて差別・秩序・義務等の方面は忘れられ、一方享樂氣分などの浸潤と共にダンスホール・カフェー等の享樂的機關が發達完備し、モダン連が大手を

振つて街頭を闊歩してもこれを咎むる者のない程に一般が米化した。其他髪分け方や洋服の恰好或は鬚を剃ること迄が全く米國風に化した。米國心酔も此に至つては我國民性の發展を毒する事の極めて大なるものがあることを覺悟せねばなるまい。小學校の教育なども良かれ悪しかれ大分米化して來た。先づ教育法の中心思想ともいふべきは自由主義、自學主義、個性尊重、主知的、主情的などで教育主張に於ても生活即教育説、價值創造説、體驗教育説、衝動満足説、自由教育説、藝術教育説其他曰く何曰く何と殆ど數へきれない程多様の説の出るのも米國流に自由と不統一の思想から來たことだ。之を教科方面から眺めても近來の圖畫はクレヨン萬能により濃厚の色彩で大ざつばに氣分や主觀を表現する畫法にのみ走つて物を正確に寫生することや正しい工作圖等を避くるの嫌あるは米國流の氣分教育や藝術教育の禍だ。其他綴方は自由選題と稱して氣分の表現にのみ囚はれ、唱歌は甘たるい童謡又は下品な俗謡まがひの流行節式となり、童謡踊や學校劇、それに享樂的なダンスの流行なども米國かぶれの一現象だ。勿論藝術教育にも長所はあるが感情教育に偏するの結果は意志の發達を阻害して人間の剛健性を弱からしめ、却て浮華輕佻の態度を養成することになつて我國民道德の發

達を鈍らすわけだ。かく日本は日に日に米化しつゝあるが一も二もなく米國かぶれをしては國家の將來上誠に憂ふべきことだ。かくの如く我國の米國かぶれをしたのは明治維新以來一時の餘儀ない必要上から歐米の物質文明の輸入に汲々としたことや歐洲大戰などが其因をなしたのだが、にせ學者や洋行歸りの人々が自己宣傳のためにあまりに米國を美化しそれを誇張したのも大きな原因となつたので我國民の恐米病拜米病患者を増したことは誠に遺憾だ。兎に角自國の文化の相續と之が發展に努むることを忘れて、單に米國心酔と外國かぶれの生活を續ける中に、我優秀なる國民性の上に恐るべき結果を招致するを覺悟せねばならぬ。

軍艦生活と自己省察

軍艦の生活は海上の環境より受くる影響と眞に一蓮托生の生活關係からでもあらうが、我海軍の傳統的高尙上品なる精神と規律的秩序的の精神が艦内に限なく充實して居るので一度此雰圍氣の中に入つたら何時の間にか俗事を忘れ雑念を失ひ精神が洗滌されて毎日愉快で氣

分がよく、眞に人間らしい生活に變つてしまふ。僕なども艦内生活中幾多自己改造の刺戟と機會を得たことを得難い幸福として深く感謝して居る次第だ。殊に練習艦隊の乗員は流石は一粒撰りの人々だけあつて其生活の純眞にして高潔なるには大に敬服させられ、時に自己の屬する教育社會の生活が却て貧弱なるを感じて人知れず慚愧の念に襲はれたことも度々あつた。退艦後直に司令官閣下をはじめ司令部幕僚、艦長並に士官方に次の挨拶状を出したのだが、其内容は全く艦内生活の實感と自己の告白だ。

謹賀新年

乗艦中は一方ならぬ御懇情を賜はり御蔭を以て所期の目的を達成せられ候段厚く御禮申上げ候長途の航海は小生の未だ經驗せざるところ殊に光輝ある帝國軍艦の便乗に就ては前途に幾多の光明を包藏致し候もの、自己の責任の極めて重大なるを感じつゝ其結果を豫想するの時一種の不安と恐怖とを感じざるを得ざる状態に有之せめては此機會に於て多少なりとも精神的の修養に努めたきものと自己の内面的改造を希ふの情切なるもの有之候而して一度士官室の生活圏内に入るや洋々たる気分は春の如く靄々たる情は眞に家族の如く個人

接觸に於ては外形上に上下の別なく眞にデモクラチックにして而も友情的なるも内面的には互に愛敬と節度とを持し特に公務的には截然劃然として一步も犯すことなく其規律と禮儀の嚴正なる實に敬慕感嘆の情禁じ能はざるもの有之候由來我國は上下の別甚だしくして多年極端なる階級思想の支配を受け來り候も最近に至りては誤れる自由平等の思想に驅られて絶對平等階級打破或は水平運動などの盛になるにつれあたら我國獨特の情誼道德、上一體の立體道德たる情意中心の道德は將に龜裂を生ぜんとする現代世相を見て誠に憂慮措く能はざるところに候へ共我海軍の生活に於て此理想境あるを知り大に意を強うすると共に此高尚にして貴重なる生活氣分に接しては大に其幸福を感謝し且つ顧みて自己及自己の屬する社會生活の貧弱さと悲哀とを感じて慚愧に堪へざること度々有之候又艦内生活の規律的なると常に作業に終始して而も勤勞を好み艦を愛してよくこれが手入れに努め以て徹底的に整頓清潔の保たるるには一驚を喫し候特に載炭作業の如きは上下擧りて之に當り其眞剣にして徹底的なる而も時には十餘時間に亘る作業中流汗淋漓たるの様を見ては實に同情と敬服に堪へず候其他角力劍道柔道等武道の盛なる或は元氣充滿せる兵員が而も温

厚從順にして艦内には和氣漲りかくて長途の航海中全く爭議口論等のなかりしことは流石軍紀の嚴肅と人格の高潔の致す所と感服致候

以上は何れも小生に取りて自己改造の好資料と相成候のみならず知人友人兒童青年を通じて我國民生活上に何等かの影響を與ふること、厚く御禮申上候唯惜しむらくは兵員の待遇に關して慰安休養上多少の考慮を要すべきもの有之べくかと感ぜられ感謝と同情に堪へざることも有之候願くは御賢慮相煩はし度先づは新年の御祝詞をかね右謹んで御禮申上候

敬具

日本教育の省察

此旅行中新に得たるものは殆どなかつたが常に私的に公的に或は社會生活の方面に又は學校教育の上に切實なる自己の省察を餘儀なくされて多少の自己改造と幾多の改善希望を持つに至つた。即ち一家の家長としてはより愛を以て家族に接し一家團樂眞に有機體としての機能

を發揮し以て家族制度の發展に努むること。家庭をして趣味生活場たるの本質をより發揮させること。人に接するには親切禮讓を重んじ理窟を避けて情誼を以てし正義と徳義のために自己犠牲の行動に出て以て我個人徳の精華を發揮させること。又社會徳を高潮し我立體徳を中心として之を平面的に擴張させ以て東西徳の長所を融合統一すること。社會連帶の責任を重んじ一層社會生活上の連絡協調提携を保ち以て團體力の増進を圖ること等は我國の現状から見て特に大切だとの自覺を得るに至つた。又我教育方面に於ては幾多長所と認むべきものはあるが官僚的、劃一的、器械的、偏知的の部分は之を打破して新なる方案を立て直しをするに非ずんば到底新時代の要求に合致して國力の發展を圖り得ないと考へたので幾多の改善希望を持つて居るのだが、紙面の都合上その大要を項目的に擧げることにした。先づ制度の上から見て、

官僚的行政の打破と學校經營者の自由手腕發揮 現在の如き官權を利用しての當事

者拘束、人事行政の情弊、政黨勢力の侵入並に役人政治の事勿主義的の器械的・形式的・事務的行政では學校は水分を失ひ遂ひには枯死して生命のない器械的活動となるのは當然だ。故

に教育に生氣あらしめて成長を繼續せしむるには嚴正公平なる銓衡によつて優秀なる學校長を選定し、以て學校長をして或程度までの自由手腕を振はせることが大切だ。

劃一教育の打破と環境の適應

明治教育の長足なる進歩を來せるは幾多の原因あるも官僚的劃一的教育も其主なるものだ。併し彼我文化の均衡を得たる今日に於ては從來の教育は既に行詰りを生じたので之を打開するに非ずんば到底國力の發展を望むことは出來ぬ。故に今後は教育の地方化、實生活化、個人化、及教科書の地方化によつて實情に即した教育を施し、以て各個人々々の實力を充實させねばならぬ。

資本主義的教育の打破と機會均等

國民教育は勿論其他の教育に於てもかなり普及發達したもので、其割合に國民の實力の向上しなかつたのは從來の教育があまりに官學的・資本主義的であるためだ。一方は入學試験の關門と學資問題とが横はり、他方試験主義に囚はれて器械的學習に走り、自然有能の士をして能力の發展をさせなかつたからだ。今後の教育は機會均等の主義により希望次第何人も中等教育位は受け得る様にして、秀才には資力がなくとも専門の教育を施す様にすれば、有爲の才能を有する青少年をして存分に其能を發達せし

め得て、國力發展に及ぼす影響は蓋し大なるものがあるべきだ。

學校卒業者の特權廢止

我國程卒業學校を重視する國はないと思ふが、これ正しく官僚的・資本主義的思想の齎す惡弊だ。學問を修めた結果として人間の手腕力量の研けることは事實だが、學校さへ卒業すれば必ずしも實力があるとは限らない。學問は手段で人物を伸ばすことが目的なら卒業免狀が人間の價値をきめるものではない。それを學校さへ卒業すれば或は登用試験さへ通過すれば無條件で採用されて任官就職が出来るので、生徒は上級學校入學準備のために、學生はノートの謄記で卒業試験を通過するために、何れも試験勉強に没頭し精力は消耗し意氣は銷沈し實務に遠ざかり實生活に離れ、遂に器械的の人物となつて實際の問題を處理するにはあまりに貧弱過ぎる人物とならざるを得ない。往時支那が科擧の制のために國民の實力が衰へ遂に亡國にまで導いたことは明瞭な事實だが、我國の現状は全くこれだ。國家も民衆も學校卒業を重視する舊思想を打破するに非ずんば我教育は眞の光を放つわけには參らぬ。

義務教育年限延長と教育費の國庫負擔

此問題はあまりに明瞭過ぎる。苟も文明國

たる以上世間なみに義務教育年限は八ヶ年を必要とする。而して教員給は全額國庫負擔にせねばだめだ。

社會教育、成人教育、青年教育の系統

を樹て、民衆教育の實を擧ぐることなどはあ

まりに明瞭で説明を要しない。

教師養成機關の改善と教師の優待

師範學校を専門學校として初等中等教員の別を廢し大學及専門學校の教師は大學卒業後一二年の修養機關を経た上で採用することとし、教師に對しては精神的にも物質的にも現在以上の優遇をしなければ教育界に優秀なる人物を集め得ない。すべての事業は人にあるが殊に教育事業の成否は制度設備ではなく全く教師其人にあるのだから、教育界には努めて優秀人物を集めることを工夫せねばならぬ。

經費と時間の節約

何事業によらず人の次には金だ。教育事業に於ても事情の許す限り

經費の豊富な方がよいが我國の如く經濟的に豊ならざる國に於ては成るべく經費を節約し之を補ふに教師の手腕と時間の節約によらねばならぬ。我國の學校は小學より大學迄あまりに物件費がかゝり過ぎる。校舎の建築も内部の設備も或は消耗品等に於ても必要以上の部分が

少くない。それに莫大な建築費を投じた大校舎が僅かの時間使用されるのみで一晝夜の大部分は空屋同様になつて居ることなどは不經濟千萬な話だ。毎週の授業時數や教科内容なども餘細工の如くに長く引延ばすよりも、時間を活用節約することによつて現在の授業時數でもより多くの仕事が出来、また校舎をより多く使用することによりて遙か國民の教育能率を高めることが出来る。

學制の改革

學制改革の根本は第一に各學校に對して夫々機能を發揮させ、一校を了へ

ただけでも實社會に出ればすぐ働ける人間を養成することだ。第二には學校間の有機的統一を計ること。第三に學校系統を單純化すること。第四に年限の短縮を計ることにある。試に其骨子を擧げれば

一、小學校は八年制とし六年より中等學校に入學すること。

二、中等學校を男女別に一種二種となし修業年限は五年又は四年とし二種は實業を主とするもの。(現在の實業學校)

三、夜間中學を設けて晝間中學と同一の機能を有せしむること。

- 四、實業補習學校を三年又は四年とし主として實科を授くるの外、選擇科として上級學校連絡に必要な學科を加へ、卒業者の希望によりては上級學校入學を可能ならしむること。
- 五、大學を總合大學、單科大學とし單科大學の内容は現在の專門學校の如きもの、而して中等學校卒業者は男女及一種二種を問はず大學に入學し得ること。
- 六、中等學校には二ヶ年若くは一ヶ年の研究科を置き得ること。
- 七、大學卒業生の學士號を廢止すること。
- 八、教員養成機關としては師範大學(單科)を設け師範學校卒業者を入學せしめて、卒業後は小學校及中等學校の教員資格を與ふること。但し採用は學校經營者の任意。別に總合大學及師範大學卒業後二ヶ年間の修養機關に於て學習せる者を高等教員とすること。
- 九、大學卒業後専門學の研究機關として大學院を設けること。

小學校教育の方法改善

- 一、偏知主義を全人格的活動主義に改む。
- 二、主知主義を情意陶冶主義に改む。

- 三、抽象的一般主義を具體的個別主義に改む。
 - 四、器械的記憶主義を體驗的瞭解主義に改む。
 - 五、收得主義を發表主義に改む。
 - 六、自由主義を指導主義に改む。
 - 七、形式理論の尊重を實質的實際的に改む。
 - 八、教材の分化扱を總合扱に改む。
 - 九、教授式を研究式に改む。
 - 一〇、講演式を座談式に改む。
 - 一一、個人充實主義を社會的人格の充實主義に改む。
- 以上は教育方法上の改善を要すべき項目だけに過ぎないが、特に遺憾を感ずることは意志の教育と熱烈なる情操の陶冶を缺くことだ。即ち極端なる自由主義の教育や氣分教育、或は誤られたる藝術教育などの考から童謡・舞踊・學校劇を始め、圖畫に於けるクレヨン萬能、寫生に於ける氣分表現、或は綴方に於ける自由選題、感情の表現等に走る結果は兒童を益々情緒

的・放縱的・原始的・生活に導き、爲に克己忍耐等意志の修練となるべき自己制御の機會に遠ざかり、遂には意志薄弱者として質實剛健性を缺き、勤勞を厭ひ驕奢を好み生涯樂をして暮したる人々を養成することになるではなからうか。現代特に高等遊民や失業者の多いのも一は教育の缺陷からではなからうか。特に誤られた自由思想と放縱生活并に意志薄弱と熱烈なる情操の缺乏とは憂ふべき思想の所有者となるのではなからうか。此點特に教育者の三考を要すべきものと思ふのである。

祖國を顧みて

昭和七年二月廿日印
昭和七年三月五日發
發行

【定價金貳圓五拾錢】

著作者 今 關 大 造
發行所 東京市下谷區上根岸町四十四番地 越 元 次 良
印刷所 東京市四谷區本村町四番地 鈴 木 芳 太 郎

東京市印刷所發行

不許複製

發 兌

教 育 出 版 社

東京市上野營谷（上根岸町四十四）

電話 下谷七一三番
振替東京六〇六五一番



